京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年　紀元二千五百七十年
本紙定價　一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金…▲郵税一ヶ月十三錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊(日刊)
廣告料金　▲五號活字十七字詰一行一圓金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人　高木久馬太
印刷人　松久神一郎
發行所　京城西署西小門通(電話六六三)　京城新報社

論說

大豆輸出影響(下)

▲農民の惰眠　大豆が滿洲の一產物として其收穫の多額なりしは今に始めぬ事ながら從來價格低廉にして之を賣つて得たる所は漸く農民の日常の生活を支ふるに過ぎず即ち各地の農民は收穫したる大豆を馬車もて城鎭長春等各地方の中心市場に運び問屋に之を賣渡して得たる代金は其儘同じ問屋にて日用消費品を購求し問屋は賣買共に口錢を貪り農民は懷中無錢にて歸鄕するの習にして事實農民は金錢を見ること無くして恰も物々交換の狀ありしに然るに前記の如く大豆の價格騰貴したるを以て自然農民の懷に餘裕を生ずるに至れり

▲發展の好機　從て農民の購買力も漸く增加し種々の貨物に向つて需要を起さんとするの傾向あり是れ實に我が輸出業者の見逃す可からざる發展の好機會にして現に米國商人は逸早くも此の點に着眼せるもの〻如く石油の需要ますく起る可きを見込み邊鄙の地にも石油稍を設けて賣捌きに便せり我國の輸出物中綿布綿絲を主とし雜貨砂糖メリケン粉等は現に需要多く將來購買力の增進と共に必要品以外の贅澤品をも自然需要を喚起するに至る可きを以て我國の商人たるもの此の機を逸せず販路の開拓擴張に全力を盡すこと急務なる可し

慶南の製鹽業

▲釜山商業會議所調査

慶尙南道南岸の鳴湖島、新島、梅山三ケ所に於ける製鹽業の狀況調査左の如し

▲製鹽業者の人名　鳴湖島鹽田の總數三十三町釜數二十八釜にして内日本人の經營者木津與八五溜二釜にして内一釜は日本内地式採鹹方なり外に山本已之助(木津鹽田小作業)一溜一釜にして日鮮人經營者二十七人あり然して二十八釜中日本内地の高田式改良釜を備へ付けある者は十四釜にして殘り十四釜は韓國在來の鐵熬釜なり

▲新島　は鹽田七町にして釜數五釜全部高田式改良釜なり經營者六人あり内日本人佐藤若縣氏一釜採鹹せり

▲梅山面　は他面に屬するを以て正確なる事は不明なれども鹽田八町なりや記聽す經營者七人にして日本内地式熬釜の備付なし

▲昨年度製鹽高　韓人の經營せる者多數なるを以て正確なる統計なき故製鹽高も從つて不明なれ共大略一ヶ年十萬斤内外の產額ならん昨年度に於ける日本人木津與八の五溜二釜の製鹽高より割り當て概算せんに鳴湖島全部にて一箇年製鹽高一萬六千八百石大約六百三十八万斤餘にして新島二千八百石梅山面は不明なれ共小數鹽者(自家にて煎熬する者あるを以て二もあり)大約三千石と見ば至當なるべし即ち三箇所總合製鹽高は一箇年二萬三千六百石大約八百五十八万八千斤位ならん

▲本年度半期製鹽高　本年度上半期の成績は一般に不良にして一二月の降雨ありし又撥雨に多く採鹹し得ざりし六月の大雨の爲めに採鹹の好機を失したる例なれば一釜平均二百五十石位の製鹽さへ思はしからざりしならん

▲販賣の方面　鳴湖島及び其附近に於て製造せる鹽は一箇年春秋の二回(春は四五の二箇月秋は九十の二箇月)に韓商人の爲めに全部放賣し韓買人は之を洛東江上流に持ち行き穀物と交換し之を下端又は釜山に持ち來り而して金となし利益云々の計算を見るものにして夫の現物經濟を主とせる古代の所謂バルト物品交換なるものが今も洛東江上流に於て行はれつ〻あるなり今販賣業者に就き聞き得たる主なる販賣地を記せんに

▲(慶南)草溪、深川
▲(慶北)玄風、高靈、善山、龍宮、安東

▲販賣價格　は鹽一叭十三斗入(一俵)分にて走潮を終點とし夫れ以上は道路の危險なる故上らざる由二俵にて即ち二十六斗にて一石とし一石は正味三百八十斤あり之を組鑑なる韓人に入れて商造りす一石の相場は平均四圓以外なり今昨年及び本年上半期に於ける相場を示さんに

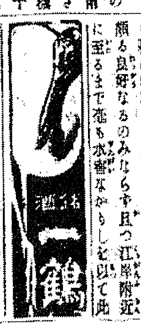
四十二年自一月至二月錢一石三圓六十錢
同自四月至五月最高四圓八十錢最低四圓
同自六月至八月三圓二十錢より三圓
同自九月至十一月最高五圓十錢最低四圓
同十二月四圓二十錢保合
四十三年自一月至三月出來相場なし
同自四月至六月最高五圓八十錢最低三圓六十錢

本年の放資率は六圓に入り大兩ありし爲め先見越を付けたる韓人なきあり例年に比し二割強の騰貴を見たり(完)

●平安北道の大豊作

平安北道に於ける本年の農作物は非常の豊作にして鐵道沿線なる定州、郭山、宣川、鐵山、龍川、義州の各府郡に於ける農產類は至る處生育良好にして平年作に比し二三倍の收穫あるべしと豫想され其各郡の作況も之れを大豊なるべし殊に鴨綠江中に在る幾多の島嶼は昨年度の洪水氾濫の爲め一面沃土に覆はれたるを以て本年の作物は生育頗る良好なるのみならず且つ江岸附近に至るまで塵も水害なかりしを以て此の分にて行かば其の收穫は平年に比し約五割以上なるべく右に就き同地方農民の語る所に依れば本年は十六年以來の豊作なりと云ふ今重要作物に就き平年との比較を舉れば左の如し

稻三割、粟五割、豆類三倍、蜀黍二倍半、稗二倍
蜀黍平年凶作少し發芽の際旱害を被る



翠湖君を送る

柳江生

元朝鮮日々仁川支局の佐藤翠湖君は今回同社の廢刊と共に六七年も住み馴れた仁川を去つて、一反郷里大分に歸り亡父の法會を營んだ上で江戸に上つて大に勉學するさうだ、君と僕の交際は去る四十年六月一日僕が當時仁川に在つた朝鮮日日に聘せられて君に仁川を知つてからである、君は僕を兄の如く僕は君を弟の如く水魚も啻ならぬ交を結び時々仁川に來る能八からも嫉視された位ひであつた、爾來四星霜僕は京城に移り君は相變らず仁川に殘つて同社の支局を守り傍ら大阪每日及び本社の通信員として仁川新聞界の牛耳を取つて居た、併し君年は僅かに二十有三、勃々たる向上心を押へて今日迄堅く孤壘を守つて居たものは君が令兄の家庭の事情に餘儀なくされたる爲で、之を熟知せる僕は常に深厚なる同情を以て居たのである、恐らく君は過去四年間愉快に過つた日とては一日も有るまいと思ふ、知らぬ人は君を一見して三十男と云ふ、君の風貌の餘りに老成なるに不拘、如何く年の割に老けて見ゆるものは全く君が内心の煩悶に因るものだと僕は常に察して居た、君を熟知せる友達は君が昨年來の行爲に就て云爲するものもある樣だが、それも之れも君が努めて煩悶より避けんとする一つの手段に過ぎぬと僕ばかりは信じて居た、果然君は今回還へて仁川に悲の心を濺ぐ事となつた、而して既に上京後の就職も極まり勉學の方針も立つて居るさうだ、君が前途の光明は實に燦然たるものがある、前途は實に遥遥である、君の出立に臨んで取り殘されたる僕は一としほ寂寥の感に打たるるを覺ゆるのである(八月廿日記)



講談

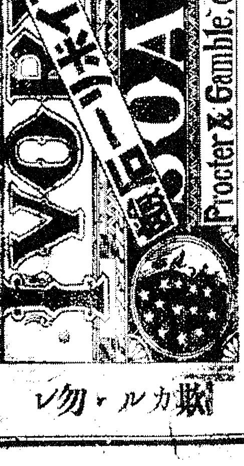
大岡政談　越後傳吉

第五十四回　松室南陵講

その翌日は傳吉名主になつて初めての廻村でござります、是だけの名主の廻村ですから、出役の時には當然なら庄左衛門が廻村に廻るんだが忰を名代に廻らせて居た、供の三人も連れまして大威張に威張つて七ケ村を廻る、晝食をする村方までチャンと決つてます、出來さうな御馳走で酒肴の拵へをしてございますといふ御廻村御苦勞さまでござります、小旦那三人を庄屋に振舞ふ、その餘分に鞋代といふものを七ケ村から渡す、評判の宜いこれが習慣でございます、名主の初めての廻村だから、晝食をしまする村方では○「オイ△「エ、○「今度は井上の小旦那が廻つて御出なさるのう△「アヽ爾うだい○「結構なこんだ、初めての御廻村だのう以前の庄屋の時にはイヤ碌な物は食はねえ、んな物は食へねえと贅澤ばかり吐したやがつて、贅澤廻りだ△「ヘイ、、庄屋の野郎とは違つてナニ小旦那の事だから、出來るだけ御馳走を拵へてお迎へ申すだ○「さうだ〳〵」村方では何や彼とバタ〳〵支度をする△「供は何人位だ○「三人だとよ」▲「さうだよ、三人だに決つてるだらう、草鞋代を澤山しなよ、ヤア傳吉さんが來るんだから」その村では村の入口へ若い者を見張りに出てあります○「オイお前何うだい見たか小旦那の入來つたのが……△「未だ來られねへだ○「さうだな」とワイ〳〵云ふ持つて居ると、木綿の衣類には千草の股引紺足袋に草鞋、入用の書類だけを風呂敷に包んでポンと背に引掛け、短い刀を一本打込みまして、十手捕繩なんぞは懷中になつてるが、斯んな物は人に見せるやうな持方はしません、懷中に隱して供も何にも連れないで只た一人歩いて來る○「ヤアコリャア小旦那樣で……」傳「ハイ、皆さんどうか精々と油斷なく農業をばして下さいまするやう○「イヤ役座りますか」傳「何の供でございます、供の供と云つてお供樣で……」傳「アヽ私は何にもございませんので○「アレ供がねへでがすか、チヨット其荷物は誰が持つてますだ」傳「荷物なぞは別に要りません、入用の書付帳面だけ私の背面に背負てございます」○「アレ然うでがすか」パタ〳〵と戻つて來ましたのはその村の寺の住職、○「小旦那入來」が晝食所に拵へてある一同「アレ小旦那入來つた、村の者は皆揃つてお出迎ひの準備……傳吉はヒヨコ〳〵と這入つて來て傳「ヤモシ何をなさいます、何しにこんな所へお揃ひになつて出ましたか、切角油斷なく働らいて下さい、百姓といふものは晝を頂いて出て晝を頂いて歸る、一寸の時刻も無益には出來ません、何でまた貴方方は食ふ物を拵へてこの寺へ集つてお在になるので、葬式でも取れましたか○「ハイア、葬いとどになつて來たら、小旦那、葬式が取れたんで御座がす、實は小旦那のお迎へでがす」傳「乃公ア勝手をよう知つて居ります、この邊の生れ態々迎へに來て貰はねえでも知つて居るでがす○「イヤ爾うでねへでがす、小旦那御所で晝食の用になつて居りますから皆支度をして居るので、サアどうぞ上り下せへ」傳「誠に相な草鞋を脱いで座敷へ上りやア又股引を脱つて、それから其れへ廻つて草が入ります、それから歸つて、私も農業をしなきやア成りませんから、どうぞ上るなぞは眞平御免下さい○「ハア恐れ入りました」傳「湯でも水でもようございますから茶碗に一杯下されたら存じます○「何をなさいますな」風呂敷の中から取出したのが竹の皮の中に握飯梅干の頭のやうな奴を取出した、梅干がわります、ムシャリ〳〵と食べ始めた傳「湯でも水でも宜うございます○「ハイ小旦那、マア持つて下さいよ、この邊りで膳が揃へてありますから、どうぞ此所で召上つて……」傳「アヽモシ何をなさいます、勿體ない事をなさいますな、こんな物を誰が食べます○「小旦那が召上ります」

●諸公債諸株券
現物賣買、迅速確實に御取扱可申候
兼業　既製洋服類小賣　諸官衙御用達
京城本町三丁目
大坂野村鑛七代理店
田中友吉商店　電話九九三番

キリンビール

注●意


米國プロクター、エンド、ギャンブル會社製品
包裝ノ「アイボリー石鹸」ノ日本文字アル者ハ舶來品也
欺カルヽ勿レ

診療時間　午前自七時至十二時　午後自二時至六時
東京齒科大學齒科專攻
飯塚徹
京城南山町三丁目(巴城館上)
電話一、一四〇番

新に専門の料理人を入れ調理の方面も新にし季節々々の材料を吟味致し新らしき所を御試め致し候尚ランチ、アイスクリームも開業致候間御來駕の程奉願上候
本町二丁目
電話九百四十四番
食道樂

●第二學期(九月一日始業)の始に於て本校各學年級生徒若干名補缺入學を許す希望者は來校の上承合せらるべし
京城旭町一丁目
京城女子技藝學校

●園兒二十名補缺募集(九月一日始業)
京城旭町一丁目
私立京城幼稚園

●各學期生徒補缺募集
私立　京城夜學校

從來寫眞館を經營致候松原寫眞館を引受け器械其他万端の設備を改善し熟練なる技師を聘し最新の研究に關る極めて斬新なる技術を應用し撮影可致候間一層御愛顧之程奉希上候
追而當分御披露の爲め定價半額とし夜間撮影は勿論出寫は遠近に不拘實用自辨とし凡て定價半額以て御用に應じ可申候間御遠慮なく電話にて御申越被下度願上候
京城本町一丁目(中外電報通)
村井寫眞館
電話一六二七番

眼科
日曜及祭日は午後二時迄
京城本町二丁目(新英分造所前)
江頭眼科醫院
前韓國病院眼科部長　醫學得業士
江頭富雄



中島醫院
入院隨意
京城壽町三丁目(電話三七八番)
院主醫學得業士
中島貞信

諸建築請負業
ペンキ塗
渡部正美
(電話一〇二八番)

…新着…直輸入… 三丁目 辻屋 支店…

東京電報

▲博恭王御差遣　來二十七日青森灣内に於て擧行の第一艦隊戰闘射擊演習に伏見宮博恭王殿下差遣の御沙汰ありたり（廿二日）

▲竹田宮御出發　竹田宮恒久王殿下には昨廿二日午前御出發栃木縣日光に向はせられたり（同上）

▲載洵殿下旅程　清國海軍大臣載洵殿下の御一行は新造巡洋艦鶴號にて來二十六日長崎御着二十七日同地御發下の關を經て二十八日神戸着一泊翌二十九日御發東京三十日大阪着一泊三十一日同地發横濱に至り同日同港解纜のマンチユリア號にて渡米の途に上らるゝ筈なり一行今回の御上陸は別に觀察にあらざれば海軍大佐をして接伴せしめ鐵道院海軍兩省事務官をして接伴せしむる筈（同上）

▲東宮武官差遣　皇太子殿下には二十七日青森灣に於て執行する艦隊射擊演習に東宮武官千坂智次郎氏を御差遣あらせらる（同上）

▲山縣樞相歸京　避暑中なりし山縣樞相は本日別邸より歸京せり（同上）

▲小村外相伏奏　小村外相は本日參內何事か伏奏する所ありたり（同上）

▲西園寺侯參內　政友會總裁西園寺侯は本日參內天機を奉伺したり（同上）

▲文武官の昇敍　從二位伯爵井上馨以下文武官二百三十四名に對し位階昇敍の御沙汰ありたり

▲民政長官決定　臺灣民政長官の後任は警視總監内田嘉吉氏に決定し兩三日中に發表せらるべし

▲水害狀況伏奏　日野西侍從は昨日歸京し水害地を視察して其の慘狀を具さに伏奏する處ありたり（同上）

▲東京市水害高　東京市最近調査の浸水被害戸數は十四萬三千四百三十戸被害人員五十三萬三千六百五十餘名其の損害高は六百八萬八千九百五十圓にして浸水區域は六百六十一萬四千五百三十九坪全面積の四分の一に及びたり（同上）

▲宮城縣水害高　宮城縣知事發電によれば出水の被害本日迄の累計は死者三百十八、負傷者四十七、行衛不明者四十一、溺死牛馬四十頭流家百六十五戸破壞家屋百三十七、流失家屋二百九十七戸浸水家屋二萬四…

十五日なり（同上）

▲兩教徒の爭闘　クリート島の基督教徒と回々教徒との戰鬪一層激烈となりトリエスタ…、カンヂア市は數多の騷擾及び暴行行はれカンヂア市の回々教徒財産家は生きながら燒殺され又た基督教徒は回々教徒に對し排貨同盟を組織せんと努力しつゝあり（同上）

▲鐵道隊へ勅令　勅令を以て鐵道聯隊下士卒に對し技術練習の爲め公共團體に對する輕便鐵道に從事せしむる事及び此の場合に於ては聯隊所屬材料を當該公共團體に貸與する事を得と定めらる（同上）

▲第四旅團長補任　陸軍步兵大佐橋本三郎氏は陸軍少將に昇進步兵第四旅團長に補せらる（同上）

▲歐米留學生被命　熊本高等工業學校教授奥村猪三は機械工業研究の爲め滿三ヶ年間英獨米に留學を命ぜらる（同上）

▲本年の麥作成績　本年の麥作に付東京農事試驗場の報告によれば關東及び九州は氣候適順にして乾燥充分なれば例年に比し收量増加し[illegible]內は不順の爲め三分九厘乃至六分八厘の減收なりと云ふ（同上）

▲日英博の受賞者　日英博覽會の受賞者の氏名は二十二日各地方廳及び關係者に通牒すると同時に公表する筈なり（同上）

曾禰子爵の混雜

前三日來危篤の報ありたる曾禰子爵は十九日午前十時遂に逝去せられたりとの噂專らなるが醫師にては斷然斯る事なしと打消し居れども然れども附近の雜沓及び關家の模樣より察するに此の悲しむべき噂は遂に不幸にして或は事實ならんも斗られず從來何時にても往訪客に接したる曾禰子の男芳川寬治氏は同家特別の訪問の外一切面會を避け頗る邸内多忙の如く見受けらるゝ寺内統監代理佐竹書記官桂首相代理等頻繁に見舞ふ多しとの報あり

英國軍艦の遭難（濟州島沖に於いて）

日本海を航海中の英國軍艦三隻は濟州島大靜郡摩島沖にて濃霧の爲めに其の進行を遮ぎられ二十一日午後九時一行の軍艦中レットボール號は不幸にも所在の暗礁に觸れ頗る危險の狀態に在りとの急報其の筋に達したり而して人命には別狀なき如くなるが此報に接したる木浦警察署長松井警視は松本同理事官と共に廿三日現場に急航し又警務總監部は釜山警察署長及[illegible]岸各警察署長に急電を發し救助上在木浦の運轉なき從訓令せり更に又釜山港[illegible]泊中の帝國軍艦旋は直ちに出帆して遭難地に馳せ同地警察署警部一名便乘し行けり遭難の實況は後報を待つて詳知し得べきが兎に角頗る危險の狀態に在と

●韓國子女教育獎勵　韓國に於ては未だ全く女子教育を度外視するの有樣にして從來設置しありし普通及高等學校は何れも男子の教育機關のみなりしも然れども時運の趨勢は長く此の狀態に放任するを許さず殊に一方に於ては耶蘇學校の如き盛んに女子の教育を開始し京城を始めとして各地に數個の女學校設置を見たり茲に於て政府は客年高等女學校令及同施行規則を發布し同時に京城に高等女學校を開設するに至りたり然れども猶ほ一般に於て比較的基礎の鞏固なる耶蘇教女學校各地方に多く見る故に現今の子女は耶蘇學校に入るにあらずんば教育を受くる能はざるの狀態なり當局も此の際獎勵して大に盛んならしむる考なれども教室の設備を缺き假りに教員を聘するも地方に教員費を負擔するの財力なく當局に於ても亦れ等の要求を容るゝ餘力なきを以て女子教育に力を盡し能はざるは止むを得ざるの結果にして若し地方に於て費用を負擔するの財力あれば當局は喜んで其の希望を容るゝと考へなり云々（某當局者談）

●地方教育事業狀態　一府十三道が單に地方費を以て經營すべく豫算に計上せる教育事業を通覽するに京畿道は普通學校八校、實業補習學校三校、教員講習會にして此の費額は八千八百八十六圓忠清南道は農林學校一校にして此額三千九百五十五圓、全羅北道は全州農林學校、群山實業學校の二校にして此費額六千五百六十五圓、全羅南道は簡易農林學校、教員講習會各一にして此費額三千五百四十四圓、慶尚北道は大邱農林學校にして此費額六千圓、慶尚南道は晉州實業學校、教員講習會にして此費額四千二百六十七圓黄海道は教員講習會のみにして此費額四百六十二圓、江原道は春川實業學校此費額二千百圓、平安南道は平壤農學校此費額七千九百七十八圓、咸鏡南道は農業學校教員講習會にして此費額六千四百三十一圓なるが是等の設計にして圓滿に遂行さるゝに於ては蓋し地方教育の革新期して待つべきものなり

●內地新聞差押枚數　十九日釜山稅關に於て治安妨害の廉に依り同地警察署が差押へたる各新聞の數は左の如し

福岡日日新聞	二〇六
大阪新報	一八二
大阪朝日新聞	四〇七一
大阪每日新聞	四六六七
馬關每日新聞	三八
計	九千一百六十四枚

●內地新聞又々押收　左記內地各新聞は韓國へ輸入するに於て治安に妨害あるものと認められ其發賣頒布を禁止せられ全部之を押收さる
大阪每日八月二十一日發行九六九五號、九州每日同八五三號、大阪時事同一九八六號、中央新聞八月二十日發行九一七二號、東京日日同一二一〇八號、大阪朝日八月二十一日發行一〇二三〇號

●普通文官試驗問題　廿二日より統監府文官普通試驗施行せられたるが同日午前の筆試驗問題如左
一、憲法及び行政法
一、領土の觀念を說明し國家と領土との關係を略述せよ
二、立法の手續を簡明に解說せよ
三、官廳と營造物との性質上の差異を述べ
四、左の用語の意義を略說せよ
（イ）租稅　（ロ）手數料　（ハ）代執行　（ニ）官吏　（ホ）公吏

●水害見舞特派大使　韓國政府を代表し日本の水害見舞として特派大使を命ぜられたる學相李容植氏は病氣の爲め出發遲延したるも病氣は輕微にして之が爲め大使を別に任命することなければ病氣恢復次第渡日すべし

●韓國實業家の敍勳　八月十六日付左の通り敍勳ありたり
特陞敍勳四等 韓相龍
漢城銀行取締役 特敍勳三等賜八卦章 [illegible]
漢城手形組合長 特敍勳四等賜八卦章 趙鎭泰
漢城農工銀行長 特敍勳五等賜太極章 白完爀
天一銀行長 特敍勳五等賜太極章 金[illegible]
韓一銀行長 特敍勳五等賜太極章 趙秉澤

●電信電話事務開始　二十一日より[illegible]郵便所、新安州郵便所に於て電信電話事務を開始し又九月一日より安城郵便所、興陽郵便電信取扱所に於て和文電報を取扱ふ筈なり

●農商工部各局移轉　農商工部の農務局、商工局、秘書課、會計課、文書課及び大臣次官室は今回水標町の新築廳舍へ移轉し水產局、鑛山局は從來の儘なるが山林局は新築廳舍へ廿二日より引越したりと

●土地調査法の發布　昨年以來審議中なりし土地調査法及其施行規則は既に土地調査局の手を離れ去る本月の閣議に於て決定したるを以て二三日の內發表せらるべき筈なり

●墺國軍艦釜山入港　墺國軍艦カイゼリンエリザベス號は去る二十日正午釜山へ入港し三日間碇泊の上鎭南浦に向ふ筈なりと

●清國密輸入船抑留　清國船三隻は廿一日黄海道保寧郡温岩里に入港し米麥等を密輸入を爲すの形跡ありたるを以て同地警察は之れを抑留し目下仁川稅關に交涉中なり

●獨逸軍艦仁川拔錨　仁川碇泊中の獨逸軍艦は二十一日午前五時拔錨清國芝罘に向へり

●梅博士經過不良　腸窒扶斯にて大韓醫院に療養中の梅博士は經過思はしからず殊に廿二日朝の如きは少しく異徵を來し世間にては危篤と迄傳へられしも事實は左程の事にもあらざりしが醫師看護婦も一段の注意を拂ひ居れり尙は過日入京の夫人には始終博士の枕頭に侍り看護に怠りなしと

●桂事務官の出張　韓國統監府事務官桂五十郎氏は今回古器物取調の爲め北京、奉天地方へ出張を命ぜられたり

●滿日社長の出發　滿洲日日新聞社長伊藤幸次郎氏は入京中の處二十二日出發京義線を經て大連に歸社

●仁川民長の見舞　岩崎民長は居留民を代表し曾禰前統監見舞の電報を發す

水害の鐵道連絡

鐵道院より鐵道管理局に達したる電報に依れば水害の爲め一時不通となりたる東北本線其他の現狀は左の如くにして尙は不通の箇所に於ける渡船連絡及徒步等を辭せざる向へは乘車切符を發賣すべしと

東北本線　中田、古河間は渡船　白石、越河間、長島、福島間、新田石越間は見込不立
常磐線　北千住龜有間、我孫子取手間共徒步
信越線　新町倉賀野間は渡船　飯塚安中間、磯部松井田間に於ては島川橋を渡井川間約三哩徒步　安中より磯部降場と磯部松井田間、上磯井川橋迄は運轉
總武線　本所平井澤間徒步
奥羽線　庭坂赤岩間、山形漆山間共に約十五丁徒步　及湯澤十文字間の外約二十五丁徒步

荷造共進の開催

本邦貨物包裝の粗末なるが爲め商品の徒らに損失に歸するもの年々巨額に達し其國家經濟上に及ぼす影響甚大なるより大坂商業會議所に於ては之が改善を圖るの一手段として去三十七年十月全國荷造共進會を大阪博物場に開催したるが近時商工業の進步と交通機關の發達に伴ひ益々包裝の改良を計るの必要を認め同會議所は更に來十月十五日より十一月二十八日迄同市南區天王寺公園內（第五回內國勸業博覽會跡）に於て第二回全國荷造共進會を開設すべく今回全國各地に對し右出品物勸誘狀を發したるが其出品物は左の九類に區別し其類別目錄左の如し

第一類　外裝材料
箱材、松材、樅材、杉材、竹材、藁其他本類物品の圖案
採收及び製材の成績統計

第二類　包裝材料
▲內包用　着色紙、吉野紙、半紙、藥袋紙、渋紙、油紙、西洋紙、擬革紙、[illegible]（內容器製作用として印刷を施したるもの）
亞鉛板、錫板、錫箔其他
▲外包用　麻布、帆布、油布、綿布、アンペラ、藁其他

第三類　容器
▲內容器　木函、紙函、擬革函、罐、小嚢其他
▲外容器　木樽、木框、瓶、壜、俵、叺、籠其他

第四類　填充材料
木屑（鉋屑、鋸屑、[illegible]）、[illegible]、花、枯葉、籾殼、稻草、茶屑、[illegible]、板紙、紙其他
本類物品の標本及圖案

第五類　結束材料
帶鐵、釘、鋲、螺旋釘、麻索、棕櫚、木綿、綿紐、鉛封、箔其他

第六類　塗布材料
着色染料、防濕塗料、防腐塗料、[illegible]、樹脂、防蟲、防濕の成績其他

第七類　荷造用機械器具
▲機械　製材機、製罐機、填充料製造機、製繩機、紙匣製作機其他
▲器具　各種

第八類　荷造及び其商品
本類物品の圖案
腐敗質商品の荷造、易燒質商品の荷造、破損質商品の荷造、盜難に罹り易き商品の荷造、貴重商品の荷造、動植物の荷造、以上に屬せざる各種商品の荷造構造の圖案及模型構造の成績及統計

第九類　參考品輸入
商品の荷造、輸入商品の荷造方法、郵便物の荷造、不良荷造商品損傷の實況、運搬器、圖案及模型、器具、荷造上の注意用器具其他

右出品は四十一年一月以後の製作に係るを要し而して出品せんとする者は來九月一日迄に出品申込書に豫約保證金二圓を添へ大坂商業會議所內第二回全國荷造共進會事務所に差出すべしとの事なるが出品陳列區は間口六尺、奥行三尺以內を以て一區とし方三尺を半區と定め來九月二十六日より十月十四日迄出品物の搬入を爲さしむべく參考品及第八類の商品を除く外全部審查の上十一月十五日褒賞授與式を行ひて一等賞（金牌）二等賞（銀牌）三等賞（銅牌）四等賞（褒狀）迄の褒賞を贈與すと

●來年度の東拓漁業　東拓會社が本年度より着手せる西韓漁業は全然失敗に歸し豫定の收入豫算を得る能はざるより重役一同非常に苦惱を重ね居る由なるが右失敗の原因に就ては多々ありて存し第一販賣機關の不備第二漁撈の甚しく不良を極めたる事其主もなるものなるが第一の原因に就ては伊佐宗商會の横暴之を然らしめたるものにして同社の方針に非ざれば來年度漁期には一大匡正を企てらるべき筈なり而して第二の漁撈不良は素より人力の如何ともすべからざる事に屬するを以て本年の成績を以て直ちに明年も然りと速斷すべからず今本年の漁獲成績を見るに例年なれば一艘の漁船にて通常五百乃至六百圓の收入を得らるべきに本年は其半額二百乃至三百圓に過ぎざりし則ち斯かる收入の減額なりしに加へて一方伊佐宗商會の漁民に對する搾取が頗る苛酷を極めたるより本年移住し來れる漁民等は孰れも東拓會社の不信を憤ほり無限の恨を遺こして歸國せり斯かれば來期の漁業は彼等の再來を促がすも容易に來らざるべきを以て同社は他に適當の方法を講ずると共に內其施設に一大改良を試むべき必要なりと

●民團選擧有權者數　來る十月八日の民團議員選擧の有權者は京城側にて四千八百〇七名なることは既報したるが龍山側にて九百三十五人の有權者ある由なれば總數五千七百四十二人にして名簿確定までには多少の増減あるべしと雖も大體に於て右を確定數と見て差支へなかるべしと云ふ

●本年度の煙草作柄　一般の作柄は先般の降雨にて日本人側は作付の早かりし爲め被害少からざる模樣なるも本年は昨年に比し作付反別增加の爲め總體の上よりすれば收額は昨年より遙かに增收の見込韓人側は後れし爲め被害は頗る輕微なりと

外人の觀たる半島　右記事本日休載

●開島地方の傳染病　開島地方に於ては過日來の降雨に伴ふて氣候不順となり朝夕は溫度激變する爲韓人間に腸窒扶斯、赤痢患者續發し昨今は日本人間にも傳染したる者ありて益々流行の兆ありと云ふ

●京龍の流行病者數　京龍間に於ける傳染病患者を擧ぐれば赤痢患者は[illegible]病院に十一名、高井病院に一名、大韓醫院に六名を收容し[illegible]に十四名收容す

●宣教師の統監訪問　米國宣教師ターナー氏及び京城青年會幹事ジラット氏は二十二日午前十時寺內統監を統監官邸に訪問せり

●料理店規則の改正　總監部は藝妓及料理店取締規則中届出及檢查事項に關し改正すべく審議中

公人私人
▲上田龍馬（土佐遠洋漁業會社專務取締役）二十日入京山本へ
▲村上潤（光州地方裁判所檢事）二十一日入京龍尾へ
▲年田藤造（陸軍一等軍醫）同上
▲矢野久三郎（織物棉綿製品課長）入京中の所二十日鎭南浦へ
▲石渡又八（橫濱東洋銀行支配人）二十一日釜山へ
▲滝岡重雄（北韓新報社長）同上
▲市原晴雄（大坂商船鎭南浦支店長）開城鎭南浦へ

▲京城手形交換高▼

八月	金高	枚數
廿二日	一五八、三四二、七三	二七八

▲溢外漫錄▼

內地の水害が交通機關に及んだ爲に○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○▲內地の水害は大した事には相違ないがテリトサ新聞に因つて大袈裟に傳へられた程に大した事で無いことも事實のようだ、東京市の殆んど全部が浸水したなどと傳へられて居るが、昨今彼地から來た人の話によると事實は三分で誇張が七分の樣だ、紙上の水害はドシ程大きくてもキンノが失望に氣かつたとすれば實必が出來る譯だ▲と云つて居ると十八日附の万朝報が聞いた、拔いて見ると京城の洪水と云ふ標題で「三四日來の大雨で京城の市街が全く浸水した」と云ふ關新特派員發の記事を掲げて居る、京城の浸水、特派員御生夢でも見たのであろうか、さりとは人騷がせの話だ▲最近當地を去つた議政客の罵に當地旅館の監獄が昨年に比して餘程良くなつたとある、一攫千金營やエタイの知れぬ運動屋などが旅館に陣取つて勝た去年と今日とは相違のあるのは當然の事だ▲旅館の襲擊と云へば誰もよく云ふやつだが一番困るのは茶代の事だ、旅築を營とする一攫千金熱や、運動屋なぞは茶代ッノ者が贄水だ、ダカラ百圓二百圓と苦もなく投出し得るのだ、サテノ茶漬客の茶代やシテンせねばならぬと云ふは送歡な錯ジ▲京城で旅館や料理店へ茶代をハッンだ德富蘇峰は加藤前總督府顧問の子分三上榮龍と云ふ男だ、此男加藤が宮內府を去ると同時に根が鐵山技師だけに鐵山聖を始め某旅館に陣取り某料理店を機關として其筋の役人や新聞記者を饗んに奔走した▲其頃三上が旅館、料理店等へ投出した一寸の茶代が百圓二百圓と云ふのであつた、殺もて濃に金がない時もあつた、ソ一云ふ場合はさぜるダイヤモンド入りの指輪を質に置いて茶代を出したものだ▲此三上最も盛んな時には京城の偉らい新聞記者特派員及花月の藝妓二十人位を毎日狀況に時附け酒肴をませたものだ肉勢一傑三上の從僕が恐し、京城の旅館は其風儀が一變するに至つた▲政況觀察として目下滯京中なる大津代議士は議員中に在つて斗畠頭の一人だ、彼れ京城を去る事今度が三回目、連續の詩あり曰く、投身憲政本黨員。北馬嗣德三十年。懷舊未休讓報效。還將白髮入朝鮮。

●韓國各道の水害高　內部調査に係る客月中旬以來（平安北道咸鏡道を除く）の水害高を聞くに左の如し
▲人畜の部　死者五十四名、行衛不明者十一名負傷者二名家畜七十二頭此の見積價格百二十七萬▲家屋建物の部　流失及崩壞八百二十二戸、浸水六千〇四十五戸▲田畑の部　流失四百五十三町九反步潰浸水四萬四千[illegible]百四十八町八反步▲農作物の部　被害面積一万五千八百三十一町一反步此の被害價格二十二萬三千百三十圓▲道路の部　破損個所七百九十一ヶ所此の間數一萬〇六百十六間▲堤堰の部　流失四百五十九間破損百二十一ヶ所▲鐵道の部　線路の破損二百六十六ヶ所なり

●[illegible]改良指導員[illegible]　去る六月中財務監督局は中央二人地方監督局員八人都合十人の改良指導員を[illegible]事總、成川、松禾、長淵、全州、濟川、居昌等の[illegible]に派し[illegible]良好にして附近在來作に比し格外の生育を示したる[illegible]事前後二回に亘り[illegible]示範の作業を協力により實地に就き改良模範を示す[illegible]は斯業も多く此分にて進まば來年より顯著良化に於て刮目すべき進步を見るな[illegible]下商業を進步中なるが本月末釜山、木浦、仁川を經て入京するを以て在京の

●神戸博士と學士會　[illegible]らんと[illegible]學士會員は特に學士會を開きて同博士[illegible]をなすべしと云ふ

●韓國各道の水害高
内部調査に係る客月中韓國各道(平安北道咸鏡北道江原道を除く)の水害を聞くに左の如し
▲人畜の部 死者五十四名、行衛不明者十一名負傷者二名家畜七十二頭此の見積價格百二十七圓▲家屋の部 流失及倒壊八百二十二戸、浸水六千○四十五戸▲田畑の部 流失四百五十三町九反歩同浸水四萬四千四百十八町一反歩▲農作物の部 被害面積一万五千八百三十町一反歩此の被害價格二十二萬三千百三十圓▲道路の部 被損個所七百九十一ヶ所此の間數一萬○六百十六間▲堤防の部 流失四百五十九間破損百二十一ヶ所▲橋梁の部 流失…の破損二百六十六ヶ所なり

●煙草改良指導員派遣
去る六月中財務監査局は中央二人地方監督局員八人都合十人の改良指導員を一年前後二回に亘りしが示範の作付頗る良好にして附近作家作に比し格外の生育を示したるより一般當業者の心を動かし…右指導員は平壌、成川、松禾、長湍、全州、清州、居昌等煙草主要地に派し…督技一面督勵…して一層改良法に違ふ…改良方法…より耕作者が多く此分にて進まば來年より…改良上に於て刮目すべき進歩を見るならんと

●神戸博士と學士會 仁川を經て入京するを以て在京の學士會員は特に學士會を開き…博士を…



小料理店 一所集中に就て
▽藝妓置屋を分立せよ
私は久しき間非議者の希望する所であつた小料理店の一所集中と云ふことが明石警務總長の英斷に依りて實施せらるゝに至りしを喜ぶものである而して明石總長が小料理店主等に提示せられたる理由と條件とは二十一日の本紙第二面欄に掲載せられたるものに依るも『市内の小料理店及び小飲食店は全体に酌婦を雇ひ居るが密賣淫をするか否かの鑑別が付かぬから一般に屢々臨檢することゝしたが夫れで營業が立行かぬと云ふ者は向ふ十箇月内に他業に轉ずるか又は第二種料理店として(一)新町桃山中の新地及(二)西小門外、西大門外、獨立門、東大門附近の内の一箇所を許すから一は九月十五日迄に移轉先きと現住所を略の警察署に屆出でよ(二)は九月十日迄に組合を設け且つ地域を選定して九月末日迄に屆出よ』と云ふのだ譯に郭の如き説であるが此れよりして市街の面目は一新され今日よりはヤヤ風紀
緊縮することであらうと思ふが如上命令が實行されたからとて直ちに取締の手が省けると思ふは大間違だ、ウッカリするど必ずや酌婦仲居の雜札なる密淫賣婦が雜へ却つて取締りが繁雜になるものだから此の際當局たるものは從來の營業者の上のみを監視せず酌婦仲居の落籍く先きを見屆ける必要があると思ふ併し乍ら其の取締の枝は歡迎しない要するにまだ云ふことが最も肝腎である此の際更らに一般家庭の主婦の注意を要するのは失業せる酌婦仲居にして一時遊びに女中奉公と出掛けるのもあるに相違ないから之を防止する様心掛けられたい、夫れは先づ夫れとして警察も敢て苦しく御座るまい取締と頻繁なる酌婦は花月や翡翠やと同じきもので御座る彼れは藝妓を置く抱主は酌婦を置くイヤ名が酌婦で不可ませんければ藝者とする迄で御座る太平町檢番をでも拵へて願出づるものありとせば藝妓の營業區でなくとも一部の發展であるから認めぬ理由にも行くまい且
屋を分立せしむるの至當なるを思ふのだ、彼れ等にして此れに從はざれば酌婦同様健康診斷を強ふべく臨檢をも行ふべしだ、此れ取りも直さず…文に所謂一面…惡策を防止することが出來ると思ふ、序を以て申すが私の意見としては獨立門附近は絶對に不可ん監獄署があるから如何に之れを避けても遊ぶから不可ん夫れなら何所が好いかと云ふとの意見はないでもないが戰爭者の多い此の問題に指を染むることは當然避くべきことと信ずるから遠慮する(ひの字)
置家と料理
があれば汁粉屋の女中にも強ふる必要があるの花とは少々極端だが一つ此の際を斷して藝妓の
女中にも強ふべきである就中藝妓の女中には酌婦以上の者が居るに於てをやだ、二種料理店は別として一種料理店(…)を標榜する料理店飲食店を取扱ふに申乙あつては斷白からぬ臨檢は手加減特殊の手段であるから普通的でない所に價値はあるのだ、が健康診斷の如きは料理屋に行ふ必要
翡翠同様に營業狀態を變更したものに對しては今迄通り檢斷を强ゆる譯にも行くまい夫れのみならず花月や翡翠やには全然臨檢を行はず此れにのみ臨檢を行ふと云ふことも出來まい彼の檢斷を以つて健康診斷なりと云ふのなら花月や翡翠の藝妓は素より旅館下宿屋の
つ今迄は酌婦の營業に默認したからこそ檢斷を強ゆることも出來た花月

刑事の料理屋荒し
▽刑事とは眞赤な嘘
此の頃刑事巡査と詐稱し盛んに料理屋飲食店を荒す者ある南部署長野岸の兩刑事は注意怠らず犯人搜査に從事中の所根據不定當時南洞松田三丁目百七十番戸無職池田松之助(二三)なる事判明し之を逮捕し司法主任に引渡したるが其の犯罪の大要を聞くに去る七月二十日午前三時頃黄金町料理屋翠成樓に於て方の表戸を叩き開戸せよと云ふより何人なりやと問ひたるは自分は南部署の刑事なるが當亭抱酌婦逃走すぎなる者に對し少々尋ね度き事ありて來りたるものなりと云ふより其は不在なりと答へたるに然らば今夜

勝利拍子の浮氣
▽某高等官どの手切沙汰
一時皆祖井門本店にて千太郎と名乘つて三味線の撥を使用せずして浮世の苦勞をヂャア〳〵濁して居た時の事仁川淺間に仕替へる女何うした都合か仁川淺間に仕替へて多く名も勝利と改めて盛んに客を取つてるの所は誰れの肌だか一切不居る内金

因果の塊が出來たるより之れを如何にせんと思ひしに…
其の罰ても設けず宿賃を數へて系圖を調べたる所何うやら夫れが井門時代からの馴染客某支部の某高等官の夫れの様な氣がするより一日其人の見へたを幸ひ『貴郎や喜んで頂戴』ト媚しやモウ四月も見るものを見ないのよホントに嬉しいわ喜んで頂戴なと云つてはですね胎兒が五月にもなつたのだから此の塩梅も決して居られませんが何うしたものでしょう』ト鐵面皮で拵へた山刀を大上段に振り翳して乾坤一擲の快擧に出でたる所夫る敏るかの某官は『何故モット早く云はなかつたんだ京城へ行て發生した…大切な身体だからね』と親切の跡を二三丁も行過ぎたかと思ふ位の旦那の言葉に飾り巧く行ったので可笑しさに押し上る喉を嚥し

れぬ腸を出してる男があるのにタツソと成りしも身分に顧み何にも云はず其儘定宿荒しく引き返したるが間もなく使を以ての口上に今日迄の規定の宿料丈けは支拂ふべきも其の後の事は一切關知せず從つて關係も今日限りなりと申渡されたるに殘念とは思へど何うも仕方がないと諦めは諦めたが此所に始末にならないのは立替金四十何圓也で四苦八苦の最中なりと云ふ所で其の時の情夫と云ふは誰あらう口入業立盛舍の番頭駒井と云ふのであつた相なが別段後悔もして居らぬ様なりと

玉水樓主の奸策
▽娼妓…の一部
料理屋飲食店主の多くが抱へ酌婦仲居に對し口入屋と共謀し或は酌婦に賭博を爲さしめ又は種々の負債を負せなどする事は明白なるも被害者たる酌婦等は後難を恐れて不問に付し主人が云ふ儘になり居るより何等年賦きでも借金は增加するのみにて一生苦界より浮ぶ事能はざる不幸なる者多き中にも元太平町にて營業し居りたる玉水樓は日下中の新地に轉じ居れるが同樓主は旣に遊郭營業に閑なるものなるが彼れが太平町に開業せし以來抱へられたる酌婦仲居にしても苦しめられたる其の數は幾人なるか不明なるが酌婦等に借金なくして入込みたるものに對しては故意に借金を依頼して後には遊興費を爲さしめ其の費用全部を不當に見積りて酌方の酌婦に負

痴が丈延した時の鬚の下をウント伸して告白
本町五丁目某料理屋の抱酌婦…は去る…日の午後四時頃旦那殿の…業内知つたる勝利の座敷へ通り掛ると内に何やらドタバタ音がするに妙な事まいことか勝利は細帶一つでウロウロにでも…開けた縁の向きには有らうことか…
押し入れには兩腿して隱し切れぬ…

一二三亭へでも閉りまし
町の一二三亭は先般來上京したることとて…は當時報道した所なるが其の後旦那殿が一寸入來になるにも一二三亭では体裁も惡るし且は家の手前でもあるからと近く傍の東海旅館に轉宿させ…開業は旦那殿三日に一回五日に二回と…居るに…忘れは致しませんと有難がつて居る…

●赤痢患者駈込み
▽イヤハヤ危險千萬
黄金町… 南部政治郎(二十)なる者は太平坊水下洞…總督府醫院に行きて診斷を…受け…赤痢に罹り同家を出でゝ…
患者…

●駈落ち男の御用
和歌山縣那賀郡粉河村當時住所不定林増吉(二二)が八月十九日午後六時頃西小門通り料理店愛媛亭に於ける無斷不落と認められ西部署酒井刑事の爲め本署に引致し取調べを受けたり聞く所に依れば仁川宮町高津兵吉方角石樓より縮緬兵兒帶一筋を横領し花町某質店に三圓にて入質し又木綿縞物を騙取し其他、數件の嫌疑ありて仁川署に引渡されたるが彼は仁川花町料理店衛水樓酌婦金子ちよ(二〇)と深き仲を結び駈け落ちし酒落満洲地方に逃走する旨の遺書を殘され仁川を立ち出でたる所去る十九日龍山にて逮捕したるものに取り押へられしつゝ子(二〇)が破落漢北野某の爲め再び娘子軍に賣られ…居る事を聞き込み昔の情により引き出さんと思ひ娘子に至り一杯飲み初めたる所を取押へられたるなりと

●月尾橋下の溺死
京城櫻井町二十七の二種下田質店の雇人神奈川縣大磯生れ井藤瀬之(二〇)は主人の弟小川太平の子武平(十二)と共に廿日午前十一時頃仁川月尾橋の下にて游泳中瀬之は溺死したるが死体は仁川救助船にて昨廿一日午後一時海水浴場より燈島の前面約二丁斗りに浮び居るを發見せられたるが武平は漁夫の爲めに危き一命を救助されたるなりと

●救助船行方不明
二十一日午後二時頃月尾島沖に遭難船ありとの報ありしを海水浴場の水泳教師並木鶴吉が聞き付け救助に向ひたるも既に他の船に救助せられたり然るに救助に向ひたる並木の乘りし船は行衛不明となりたる爲め各所搜索の結果二十二日朝に至り外約一哩のアサリ島に上陸し韓人の家に一泊したることと判明無事歸仁

●傷害犯人の公判
廣島縣世羅郡吉川村當時相生町一丁目二十一番戸森庄太郎方雇傭宮岡三右衛門(三〇)が七月二十九日の夜同…牧野某…

●隣家同志の喧嘩
米倉町盛春系は平本居宅内に塵芥を投棄する者あるより隣家飯島正一(三〇)の所爲なりと思料し二十一日午前九時半頃同人を飯島方に押込したるより正一と喧嘩を初め同人の爲め毆打され輕傷を負ひ南部署に持ち出したるが雙方共説諭せられ放還さる

●言葉の行き違ひ
南部中署洞居住李錫釗(三二)は二十日午後九時二十分頃同所與南屋前に居りたる滿韓人鐵軍(三〇)と言語の行き違ひより喧嘩を初め李は鐵軍の頭部を毆打し輕傷を負はせ南部署に持ち出したるが治療代一圓を出して事濟み

●料料二件
南大門通り二丁目雜貨商龜井源太郎(三〇)は二十二日午前九時半頃本町一丁目街路に荷車を放置し通行を妨害せし廉に因り過料三十錢に南山町三丁目末森商店々員野田新一(二〇)は自轉車の號鈴なきに乘用して過料二十錢に處せらる

仁川地方の諸君
本社は時世の必要に鑑がみ今回本社支局を仁川港に特設仕候に付何卒御引立被成下度此段及廣告候也
仁川宮町二丁目
仁川支局
電話二二一番
支局員 富田末吉
同 前島新太郎

私事之迄朝鮮日日新聞社仁川支社編輯の任に當り候中は江湖諸君より非常の御愛顧を蒙り難有奉謝候而るに此度都合を以て京城新報社仁川支局の業務に從事致候事に相成候に付ては舊倍の御愛顧を賜り度伏て願上候
京城新報仁川支局内
富田末吉

京城新報社(外三名)

目と耳

▲壽座 合同劇廿三日の代り狂言は新派劇『友情五場』喜劇『三びよし五場』喜劇十八番の内『活動寫眞一場』

▲浪花館 廣八一座廿三日代り番組は御祝儀賣の入船(入登)白石噺田植の段(廣吉)妹背山竹すの段(越瀧)堅つくなの段(英重)入陣正清本城の段(此千代)白石噺揚屋の段(呂昇)忠兵衛新口村の段(仙壽)鰯川平太郎住家の段(越瀧)壺坂四つ目寺子屋の段(廣八)大切忠臣藏六段目(總掛合)三味線(豐澤猿平)

今日の運勢
八月廿三日舊七月十七日
一白赤慶中…△一白
…
天氣豫報(自廿二日午後六時至廿三日午後六時)
北東風晴

京城居留民團公文
京城居留民團告示第三十二號
第三十一號公告
一故佐久間海軍大尉遺書
右ハ海軍大佐外波内藏吉殿ヨリ兒童精神教育上ノ資料トシテ當民團立各小學校へ寄附相成候此段公告ス
明治四十三年八月二十二日
京城居留民團長 古城菅堂

京城居留民團告示第三十三號
本月十五日統監府告示第四十二號ヲ以テ警務總長ノ職務ヲ行フ憲兵分隊ノ名稱位置及管轄區域ヲ定メラレタリ就テハ自今當民團龍山出張所區域内ノ警察事務ニ關スル願屆ハ元町四丁目角ヨリ漢江鐵橋ニ至ル京義線道路以南ニ在リテハ龍山憲兵分隊へ以上ヲ除クノ外舊鐵道路以北ハ從前ノ通リ龍山警察署へ提出スベキ儀ト心得ラベシ
右告示ス
明治四十三年八月二十日
京城居留民團長 古城菅堂

廣告
一、沙里院載寧間治道工事用
右九月一日午前十一時入札ニ附ス
内部土木局

購買公告
土管三百二十一本

壚田敷石用玉石購買
詳細ハ本月廿二日ノ官報ヲ見ヨ
臨時財源調査局廣梁灘出張所

女中入用
仁川港海岸(電話二五一番)
旭屋旅館

最上醬油
時高 納仁雄 販川 賣京文 城店

勉強する藥店は
電話三百九十六番 木下大盛堂藥局
京城本町五丁目六十一番戸

仁川京町二丁目六番地
(區裁判所横)
後藤法律事務所
電話五〇六

酒精アルコール
新荷着
仁川花町一丁目(電話六五〇番)(電略サ)
坂倉支店

大割引
寫眞器 交換 賣 開業 費用 日錄 …
東京神田錦町(大通)
東京寫眞舘
(電話下谷六五八)

諸看版製作
油繪肖像畫●額子金文字入
永樂町二丁目
甚野工舍

三一館
一、人相骨相●歸納的整理の
醫學的性情鑑定其他
一身上●處世の全運命を鑑斷
す（人事の大小に不拘必ず正）
京城本町五丁目
通信料第一圓特別二圓年齡生年月日要
鑑定料普通一圓特別五圓年齡性別寫眞要

入院隨意
內外科
小兒病
梅毒淋病
京城壽町三丁目
高井醫院
電話（二一六）
院長 陸軍軍醫正 高井貞治

純良消毒牛乳
京城東四軒町
岡野牧場
電話千六十九番

京城曙町（電話二八〇）

宮內府御用
統監府御用
…表裝…
額面…

…表具店

夏の和樂園
御料理 席貸
高田家
電九三七
不相變御引立之程乞

一鴨綠江松村現木
一長サ八尺五寸以上二間半
一尺五寸角以上二尺迄
右木材多數所有致し居候に付特別安價
にて賣却仕候御望の方は御來談被下度
願上候
京城旭町三丁目（電話五六八番）

建築業
表具部開業
柴田芝六
襖額屏風天井壁張及表裝一切
並表装に關する需用に應ず
旭町三丁目三日月湯隣
主任
柴田表具部
網島久雄
眞光小太郎
（電話五六八）



東京
足袋
本店 東京
京城大和町二丁目
（日の出橫町）
大和屋
藤井出張店
電話二百〇五番
明治町勸商場內ニモ出張店アリ

正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

本院は毎日（日曜及祭日を除く外）午前九時より午後四時迄
各專門醫に診察を依賴す
但 松村先生の診察時間は午後二時より
和田先生の診察時間は午前九時より正午迄とす
京城居留民團囑託
龍山榮町文平山麓
龍山醫院
（電話六〇三）

美術、書畫、襖、壁、天井張、
京城壽町一丁目
桂萬吉
（電話六二七番）


龍山支店
桂龍山支店
岡崎町 矢島鐵工所筋向
（電話架設中）

和洋金物商
鎮南浦西三丁目
釘本鎭南浦支店
電話六三番
韓國京城本町五丁目
釘本藤次郎本店
長電話四五番
振替貯金口座韓國（二五六）
（電略ク號）
京城南大門外蓬萊町
釘本鐵工所
電話二三四番

紙と印刷
諸紙
和洋製簿
印刷
各種製本
諸官衙御用
播本商店
京城本町六丁目
電話百拾番

一日にして効能現はる
複方タルリン


價 三日分 廿錢
七日分 四十錢
十四日分 七十五錢
本舖 日本大阪 高橋盛大堂
代理店 京城本町五丁目 大木堂
到る所の藥店に販賣す
京城南大門三丁目 井上藥房

牛馬犬猫治療所
入院隨意
京城明治町三丁目（電話四二七番）
小川家畜醫院
院長 小川龜太郎



當銀行は韓國中央金庫並に日本金庫事務の外預金貸金
爲替等普通銀行の業務を精々確實親切に取扱申候
支店出張所
仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、木浦、釜山、群山、馬山、城津、
羅南、安東縣、新義州、
爲替取引先
日本 東京、京都、大阪、橫濱、神戶、名古屋、四日市、下關、兵庫、
伏見、東京新大阪町、大阪西區、松山、廣島、長崎、博多、
公州、光州、晉州、全州、開城、海州、沙利院、博川、寧邊、
義州、咸興、
韓國 大連、遼陽、旅順口、奉天、營口、長春、牛莊、天津、北京、
淸國 漢口、上海、
其他外國 香港、桑港、紐育、倫敦、巴里、里昂、
韓國銀行

資本金五百萬圓
神戶海上運送火災保險株式會社
出張所 京城明治町一丁目
（電話一五四九）

統監府及諸官衙御用
荷物運搬
引越荷物受負
伊藤組
本町三丁目
電話七三〇番
電話九四二番
電話一六〇八番
南大門驛
大和町
第二開
（…）

時 味噌醬油製造元
漬物問屋
京城本町五丁目
約 販 賣 自 製
大上商店
和洋酒、罐詰、精酢、穀物類、銘茶、罐詰、乾物
食料雜貨、ビール、米糖、鹽辛、日本食鹽、荒物
物各種特約販賣御望に依り商品切手調進
（電話二五一番）

資本金 一千萬圓
積立金 五百七十五萬圓
明治六年設立
株式會社第一銀行京城支店
京城南山三丁目
電話 一一番
振替貯金口座韓國一六二番
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候

★株式會社百三十銀行京城支店
電話百九十八番
振替貯金韓國一五十三番
資本金五百萬圓
頭取 安田善三郎
爲替取組先
畿內 大阪、神戶、兵庫、京都、西陣、堺、
伏見、郡山、奈良、八木、田原本、
高田、貝塚、岸和田、下市、茨木、
平野、住吉、御影、
東海道 東京、橫濱、大磯、靜岡、甲府、
津、岡崎、濱松、宇田、桑名、名古
屋、熱田、四日市、山田、松阪、千葉、
東山道 彥根、大津、八幡、長濱、多治見
大垣、岐阜、中津、宇都宮、高崎、
伊勢崎、前橋、若松、福島、酒田、能
代、土崎、青森、仙台、
北陸道 小濱、敦賀、福井、鯖江、大聖寺
金澤、高岡、富山、伏木、新潟、
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取
米子、境、松江、久手、大田
山陽道 姬路、龍野、網干、岩見、西大寺
岡山、味野、牛窓、玉島、笠岡、福
倉敷、高梁、尾の道、福山、府中、
三原、廣島、吳、小郡、岩國、柳井、
平生、防府、山口、德山、萩、長府、
小月、下之關、
南海道 和歌山、田邊、御坊、新宮、尾鷲
串本、高松、坂出、豐濱、川之石、
今治、西條、松山、三津ヶ濱、八幡本
八幡濱、宇和島、高知、德島、撫養
門司、福岡、博多、直方、飯塚、佐
西海道 伯、大分、別府、臼杵、長崎
佐世保、唐津、佐賀、若津、牛津、
伊萬里、久留米、熊本、鹿兒島、坪
井、宮崎、
北海道 小樽、函館、
臺灣 臺北、臺南、
樺太 太泊、
韓國 仁川、釜山、平壤、鎭南浦、元山
群山、木浦、羅州、晉州、馬山、海
州、大邱
銀行一般の業務精々便利取扱可申候

京城西小門通六番戶
入院隨意
菅醫院
電話一三一五番

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
資本金參百萬圓
積立及繰越金九拾六萬圓
京城南大門通
株式會社十八銀行京城支店
（電話四二〇）
本店 長崎
支店 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、群山、羅州、
出張所 長崎市築町
日本 大阪、熊本、佐世保、嚴原、五島、壹岐
韓國 …
其他日本、韓國、淸國要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり
貯蓄預金（一口壹錢以上何程にても御預り申候）（利息日步壹錢二厘）
長崎貯蓄銀行代理店
（十八銀行京城支店）

京城南大門驛前
京城支店
電話七〇八番
電話一七九番
仁川驛前
仁川出張所
電話五一一番
草梁驛前
釜山出張所
釜山驛前電話六二六番
草梁驛前電話五三七番
龍山驛構內
龍山出張所
電話二〇六番
內國通運株式會社


貨物運送取扱
關稅貨物取扱
危險擔保附運送品
代金付貨物運送
貨物引換證發行

南大門通三丁目光宣門側
御待合紅葉
電話一三八二番

京城代辨店 本町四 山口長盛店電話九番
明治廿六年創立
資本金一千萬圓
東京海上運送火災保險株式會社
●事務所 京城南大門通二 電話一〇六〇番


京城光化門通
淺田洋服店
店主 大島壽藏
（電話四百十二番）

印章彫刻
ゴム印彫刻
京城本町四丁目
赤帽子號印舖
電話九三番
諸官衙御用達
奧野岩太郎

齒科治療
本町六丁目
ドクトル 中村安子
（寂そば南町電話一五八三）

諸官衙御用
營業科目
和洋紙類
印刷附屬品
印刷インキ
和洋書籍
防腐テレン
穀物食鹽
醬油料類
發賣元
東京ランバー商會代理店
東京中外アスファルト株式會社代理店
東京千代田生命保險相互會社代理店
東京博文館發行書籍特約店
東京金港堂發行書籍特約店
…
藤田合名會社
本社 京城明治町二丁目（電話二三〇番）
出張所 東京京橋區南鍋町一丁目 東京電話新橋三九六二番